

来年度から土地の固定資産税は登記面積で課税

旧柳川市と旧三橋町の地籍調査完了によって原則どおりの課税に変更

土地の固定資産税は、登記面積で課税することが原則です。国土調査や土地改良などの地籍調査が完了していない土地との評価を平等にするため、市はこれまで国が定める特例に基づいて調査前の面積で課税していました。

しかし、旧柳川市と旧三橋町の地籍調査が完了したため、来年度から下の表のように原則どおり、登記面積による課税に変更します。課税対象者には4月に詳

詳しくは4月にチラシで再度お知らせします



しい内容を記載したチラシで再度お知らせします。ご不明な点は、市税務課へ問い合わせてください。

【問】同課固定資産税係 (☎ 77・8456)

■固定資産税課税明細書のイメージ

資産	所在地		登記地目又は用途	R 4年度	R 5年度	登記面積が400㎡、課税面積が300㎡の場合、令和4年度までは300㎡で課税。令和5年度からは登記面積の400㎡で課税
	地番	家屋番号	現況地目又は構造	登記面積	課税面積	
土地	柳川市〇〇町 1-1		宅地	400.00	400.00	
			宅地	300.00	400.00	
土地	柳川市〇〇町 1-1		田	1,500.00	1,500.00	
			田	1,500.00	1,500.00	

犬の管理や予防注射は飼い主の義務

今年度犬のかみつきに関する相談が増加。飼い主は今一度大切な「家族」の管理徹底を

かわいい犬でも他人にとっては怖い犬

「飼っていた犬が放し飼いにされていた別の犬にかみつかれた」「歩いていたら放し飼いの犬にかみつかれそうになった」など今年度、犬のかみつきに関する相談が市へ多く寄せられています。普段はおとなしい犬でも、刺激が多い屋外では少しいことで驚いて人や他の犬にかみつくことがあります。「自分の犬は大丈夫」という考えは禁物。飼い犬が人に危害を与えてしまったときは、飼い主が損害賠償を負うことがあります。県の条例で犬の放し飼いは禁止されています。絶対にやめてください。放し飼いの犬を見つけたら、市生活環境課へ連絡してください。

登録と年に一度のワクチン接種をお忘れなく

犬を飼うときは、登録と年に1回狂犬病予防注射を受けることが義務付けられています。狂犬病は、人間を含む全ての哺乳類に感染する病気です。人間や動

悪いのは僕じゃないよ。飼い主さん、しっかり管理してください



放し飼いによる国内の裁判事例

【事例】公園で散歩していると放し飼いの犬が近づいてきた。追い払おうと手を出したところ、かみつかれてケガをした

【裁判の結果】犬の飼い主に数十万円の損害賠償の支払いを命じた

物が発症すると、ほぼ100%死亡します。国内では昭和32年を最後に狂犬病の発生はありません。しかし、世界では今でも年間5万人以上が狂犬病によって命を落としています。室内で飼っている犬であっても狂犬病予防注射は必ず受けてください。

【問】同課環境係 (☎ 77・8485)

2022年 柳川市 10 大ニュース

2022年の出来事を振り返ります。皆さんはどのニュースが印象に残っていますか。各記事のQRを読み取ると、紹介した広報紙などを見ることができます。

1 市民文化会館「水都やながわ」市のランドマークへ成長



新型コロナの影響で令和2年12月の開館から収容人数や利用に制限がかかる状況が続いた市民文化会館。5月には掘割と一体となった柳川独自の空間などが評価され、福岡県美しいまちづくり建築賞で最高賞の大賞を受賞。7月にはNHKのど自慢の会場となり柳川を全国に発信。11月の市総合美術展には大勢の人が来場。12月には白秋の大作「海道東征」演奏会が盛大に開催されるなど、名実ともに文化芸術の中心拠点に

2 北原白秋没後80年 各種催しで功績たたえる

没後80年となった令和4年は、白秋生家の特別展や岡幸二郎さんらによるコンサートなど白秋の功績をたたえる催しが市内外で数多く開催。70回目を迎えた白秋祭水上パレードには服部誠太郎知事が初乗舟



3 NHK大河ドラマ招致活動に弾み



大河ドラマ招致委員会が新宮町の道雪会と共同で初めて博多どんたく港まつりのパレードに参加し、大河ドラマ招致をPR。また、九番山笠「博多リパレイン」の飾り山に立花宗茂が登場

4 元大関琴奨菊関の断髪式 親方として新たな門出



両国国技館には9000人が来場。400人がはさみを入れた

5 3年ぶりのよかもんまつり 6万人が来場



市民文化会館で初開催。館内と掘割広場が一体に。詳しくは14ページへ

6 柳川高校テニス部 16年ぶりの日本一



柳川高校男子テニス部が悲願のインターハイ制覇を達成

7 小中学校の再編計画画固まる



令和14年度までに2中学校、5小学校、2義務教育学校に再編

8 新子育て支援拠点 オープン



親子が安心して集える「このゆびとまれ」が物産公園内に開館

9 市民の代表となる 19人の市議決定



10月の市議選挙では議員定数を21人から19人へ削減

10 有明ひまわりセンター本格稼働



3月から建設負担金の算定開始。市民の協力でごみ減量進む